

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 3 月 31 日作成)

小委員会名	評価グリッド法とその周辺刊行小委員会		主 査 名：小島隆矢 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)		委員長名：持田 灯 主 査 名：岩田 利枝
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>目的：「評価グリッド法」は、建築環境心理分野にて 1980 年代に提案されたニーズ把握手法であり、長く愛用されるとともに他分野にも注目されている。しかしながら「評価グリッド法」を書名に冠する書籍はまだなく、刊行が望まれてる状況であった。そこで「評価グリッド法」を中心とする書籍を刊行することを目的とする。</p> <p>初年度：出版社決定、1 次原稿の相互査読、原稿修正 2 年度：・入稿、校正、出版</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：なし</p> <p>主査：小島隆矢 (早稲田大学) 幹事：伊丹弘美 (職業能力開発総合大学校能力開発院)、白川真裕 委員：上野 佳奈子 (明治大学)、大井尚行 (九州大学)、古賀誉章 (宇都宮大学)、 讀井純一郎 (関東学院大学)、高橋正樹 (文化学園大学)、辻村壮平 (茨城大学)、 土田義郎 (金沢工業大学)、彭博 (早稲田大学)、榎究 (実践女子大学)、 丸山玄 (大成建設)、宗方 淳 (千葉大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2020 年度予算	90000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー 等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	1. (名称) 参加者数 名 (資料名)
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	.
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	目次案と執筆者案・租原稿 (約 8 割程度) を作成・収集し、刊行物の原案となる資料を作成した。その資料をもとに出版社と調整を進めるとともに、必要となる追加原稿の執筆・編集を進めている。
委員会活動の問題点 ・課題	